

5 給食について

(1) 給食のねらい

＊ 単に、給食を提供するだけではなく、下記のような「ねらい」があります。

- ① 給食時の活動（手洗い・配膳・片付け等）を通して、良い習慣を身に付ける。
- ② 給食を楽しく和やかに食べることで、好ましい人間関係を育てる。

（現在は感染症対策として、机を前向きにして給食を食べています。）

(2) 給食の内容

「江戸川区学校給食栄養摂取基準」「江戸川区学校給食の標準給食食品構成表」を基に献立を作成しています。熱量（エネルギー）・タンパク質・脂質は1日の必要量の1／3、家庭では摂りにくいカルシウムやビタミン類は1／2が摂れるように配慮しています。低学年では、1食約530kcalです。

(3) 給食を始めるにあたって

- ① 学校で何を食べたか、家庭で話題にしてください。

毎月の献立表を御覧ください。そして、その日の給食についてお話してください。学校のホームページに、写真付きでその日の給食の紹介をしているので、参考に御覧ください。食べられない物がある場合は、それらの食べ物も発育や健康のためにとても大切であることを話してあげてください。

- ② 食べることに集中させましょう。

給食を食べる時間は、20分間です。遊びながら食べていては、給食の時間内に食べ終わらず、せっかくの食事を残してしまいます。御家庭でも食事の時間を教え、集中して食べられるよう御指導ください。

また、現在、前向きで会話をせず、給食を食べていますので、御家庭でも、食事の時間は集中して食べられるようにしておきましょう。

- ③ 食べ物を大切にしましょう。

食べ物が口に入るまでには、多くの人の手を経ていることを知らせて、感謝の気持ちをもつようにさせましょう。そのためにも、「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶がきちんとできるようにしてください。

- ④ 食事のマナーを身に付けさせましょう。

普段の食事をしながら、食事の基本的なマナーを教えてください。箸の持ち方や使い方、食べ物を口に入れたまま話さない、食事中にふさわしくない話をしない、食べながら立ち歩かない、食後は静かにするなど、その都度教えてください。また、本校では陶器のお皿を使用します。お皿は両手で持って運ぶ、静かに重ねる、落ち着いた行動をとるなど、御指導ください。

⑤ お手伝いをさせましょう。

給食では、児童全員が順番で給食当番をします。御家庭でも準備、後片付け、お使いなどを手伝わせて、食事に関心をもたせましょう。

⑥ その他

- ・白衣の着替えやボタンは、自分でできるようにしましょう。
- ・テーブルクロスは、毎日持ち帰ります。2セット用意しておき、持ち帰ったものと交換してください。
- ・白衣は金曜日に持ち帰ります。洗濯をして月曜日に持たせてください。

(4) 食物アレルギーについて

アレルギー食材がある場合は、給食では除去食を提供するなどの対応を行います。必要書類は、説明会終了後にお渡ししますので、必要な方はお声掛けください。給食開始までに面談を行いますので、**3月6日(金)までに**医療機関を受診し、書類を作成の上、御連絡ください。

年度途中でも、アレルギー対応が必要になった場合はすぐに担任、又は栄養士に御連絡ください。

*給食では、いろいろな食材が使われます。食べたことの無い食材を食べて、アレルギー反応の症状が出てしまうことがないように、入学前に御家庭でもいろいろな食材を食べさせてください。

特に、ナッツ類（アーモンド、カシューナッツ）、果物類（パイナップル、りんご、メロン、スイカ）など。

(5) 給食開始日について

令和8年度給食開始日 4月7日(火)（2月16日時点）

*予定により、開始日が変更になることがあります。

(6) 給食費について

令和5年度2学期より給食費無償化になりました。

令和8年度については、4月以降の配布物等をご確認ください。